

□利用実証提案書
■利用実証計画書

平成 28 年 1 月 19 日 Ver.1

テーマ	歩行支援機器を利用した歩行環境計測事業における準天頂衛星システム活用の有効性を確認する実証	
実証参加機関 (共同機関)	京都大学、船井電機株式会社	
目的	GPS を用いた歩行環境計測での課題だった測位精度と建物の影響が準天頂衛星システム活用により改善されることを確認する	
期間	全体	2016 年 2 月 1 日 ~ 2016 年 09 月 30 日
	時間・頻度	<ul style="list-style-type: none"> ●時間:10 時~16 時 ●頻度:週 1 回~2 回
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ●地名:京都市 ●環境:市街地/都市部/ビル街 ●その他 	
構成 ※必要に応じて構成図等を次ページ以降に添付	●次ページを参照	
内容 ※必要に応じて次ページ以降に添付	<ul style="list-style-type: none"> ●実証概要 歩行支援用のシルバーカーに Linux 搭載 CPU ボード・センサボード・モバイルルータ・カメラ・QZSS 対応 GPS 受信機などの機材一式を搭載し、京都市内市街地の歩行環境を押し歩き、歩行環境データを計測するとともに GPS 受信機による測位データとカメラ撮影画像をインターネット経由でサーバに蓄積する。 ●実証の確認及び評価(利用効果の定量的評価方法) <ul style="list-style-type: none"> ・地図へのマッピングと実歩行ルートとの比較 ・撮影画像と同地点での GoogleStreetView 等との比較 ・その他 ●確認時期 <ul style="list-style-type: none"> ・後処理 	
受信信号	<ul style="list-style-type: none"> ●使用する測位信号名を記載 ・GPS:L1C/A ・QZS:L1C/A、L1-SAIF 	
受信設備	<ul style="list-style-type: none"> ●使用する測位信号受信機などを記載 ■貸与品目/数(QZ1 / 5 台) □持込品目/数(/) 	
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ●測位結果確認ソフトウェア 「歩行環境計測データビューワソフトウェア」 歩行環境計測データと歩行空間ネットワークデータをサーバ上で統合し、クライアントアプリケーションから対話的操作によって地図上にオーバーレイ表示して、データを確認する。 	

実証前の要求事項	
実証時の要求事項	
実証後の要求事項	
その他	

■システム構成

歩行支援機器を利用した歩行環境計測事業における準天頂衛星システム活用の有効性を確認する実証
2016年2月～9月 京都大学・船井電機株式会社

